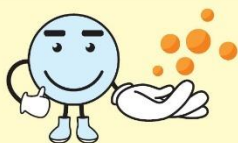


パーキンソン病 薬物療法について

パーキンソン病治療薬はいくつも種類がありますが、それぞれで役割が異なります。
 パーキンソン病の原因は脳内のドパミンが不足することで、ドパミンを補うことが治療になります。
 患者様の症状や身体の状態を確認しながら薬を組み合わせます。

ドパミンを増やすお薬



レボドパ製剤

少なくなったドパミンを増やし、からだの動きをスムーズにするお薬

レボドパ+DCI配合剤

レボドパを脳へ届けやすくする成分(DCI)が含まれたお薬

ドパミンを減らさないようにするお薬



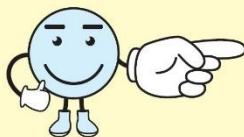
MAO-B阻害薬

ドパミンを減らしてしまう酵素(MAO-B)を抑えるお薬

COMT阻害薬

レボドパを減らしてしまう酵素(COMT)を抑えるお薬

ドパミンのように受容体を刺激するお薬



ドパミンアゴニスト

ドパミンのようにドパミン受容体を刺激するお薬

その他の働きをするお薬



抗コリン薬

神経伝達のバランスを整えるお薬

ドパミン放出促進薬

神経細胞からドパミンの放出を促すお薬

ノルアドレナリン補充薬

神経伝達を促す成分を補充するお薬

レボドパ賦活薬

レボドパの作用を強くするお薬

アデノシンA_{2A}受容体拮抗薬

神経伝達のバランスを整えるお薬

空き状況(11月上旬現在)

	月			火			水			木			金		
	Ns	PT	OT	Ns	PT	OT	Ns	PT	OT	Ns	PT	OT	Ns	PT	OT
AM	△	△	×	○	×	×	○	×	△	△	×	×	○	△	×
PM	○	×	△	○	△	×	○	×	×	○	△	×	○	×	△

○：空きあり ×：空きなし(時間調整検討・要相談) △：お問合せ下さい

お問い合わせ先 事業所番号 1166390074

埼玉県日高市高麗川 2-2-10 小岩井ビル 1 階

TEL 042-978-9280 FAX 042-978-9290

営業時間 月～金:8:20～17:20 土日祝祭日休

ホームページ <https://www.nursingstation-purple.com>

